

Affiliated with the International Association
THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HACHIOJI
Chartered October 30, 1994



〒 191-0032
東京都日野市三沢 884-1-302
中塚 辰生 TEL : 042-592-7965
携帯 : 090-8461-1739
e-Mail : t.nakatsuka@softbank.ne.jp

2016 年 8 月

第254号

The Service Club of The YMCA

東京八王子 ワイズメンズクラブ

会 長 中塚 辰生
副会長 小口 多津子 多河 敏子
書 記 久保田 貞視 小口 多津子
会 計 長谷川 あや子
林外会長 並木 雍子
担当主事 中里 敦
ブリテン 山本 英次・茂木 稔
大久保 清 多河 敏子
直前会長 長谷川 あや子

国際会長主題 Joan Wilson(カナダ) 「私たちの未来は、今日より始まる」
スローガン: 「手を取り合えば、もっと多くのことができる」
アジア地域会長主題 Tung Ming Hsiao (台湾) 「ワイズ運動を尊重しよう」
スローガン: 「よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう」
東日本区理事主題 利根川 恵子 (川越) 「明日に向かって、今日動こう」
スローガン: 「手を取り合って、今、行動を！」
あずさ部部長主題 浅羽 俊一郎「あずさ部は財物の宝庫。もっと活かそうぜ！」
クラブ会長主題 中塚 辰生 「クラブ活性化に全員が一歩前進」

巻頭言

第1回なないろ評議会 (2016年7月16日)

多河敏子

なないろ評議会は中野駅前の“中野サンプラザ・リーフ
ルームで11時~12時30分まで行われました。甲府・東
京山手・東京西・東京武蔵野多摩・松本・東京サンライズ・
甲府21・東京たんぽぽ・富士五湖・長野・東京八王子の
11クラブから36名の皆さんが参加。
開会式の司会は板村哲也さん(東京西)、部長の浅羽俊一郎
さん(東京山手)の開会点鐘・ホストクラブ会長の山口直
樹さんの歓迎挨拶で評議会は開始。小山久恵さん(東京サ
ンライズ)の司会で議案審議へ。
第一号議案: 2015-2016年度会計決算は小倉さん

2016年8月 例会 直前会長・メネット会長感謝会

日時: 8月13日(土) 17:30~20:30
場所: レストラン「マチェ マチェ」
八王子市打越町347-3 安井ビル101
TEL042-649-9116

会費: メン3,000円 メネット4,000円

受付・集金: 多河 大久保メネ

司会: 福田

開会の挨拶

感謝状授与

乾杯

会食

一人一言(1分間スピーチ)

閉会の挨拶

会 長

会 長

会 長

全 員

会 長

先月の例会ポイント(7月)		BFポイント	
在籍	18名	切手(国内・海外)	50g
メン	11名	累計	50g
メイキャップ	1名	現金	0円
出席率	67%	累計	0円
メネット	4名	スマイル	6,602円
ゲスト	0名	累計	6,602円
ビジター	0名		
ひつじぐも	3名	オークション	0円
		累計	0円

(聖 句)

「父よ、あなたがわたしの内におられ、わたしがあなたの内にいるように、すべての人を一つにしてください。彼らもわたしたちの内にいるようにしてください。そうすれば、世は、あなたがわたしをお遣わしになったことを、信じるようになります。」

(ヨハネによる福音書17章21節)

の報告書に基づいて承認され、続いて第二号議案：2015-2016年度決算監査報告も承認されました。

次に第1回東日本区役員会報告が浅羽部長より報告。続いて標 克明（甲府）直前部長の挨拶、浅羽部長所信表明・各事業主査の所信表明・クラブ会長所信表明があり閉会式へと進みました。

閉会式では松村豪夫さん（甲府21）による監事講評が無事終わり、全員でYMCAの歌を歌いました。浅羽部長の閉会点鐘のあと記念写真の撮影。

どのクラブもCS活動に毎年、尽力している事を知りました。CS事業主査の後藤明子さん（富士五湖クラブ）が今年度の各クラブCS活動予定を紹介していました。どのクラブも独自の計画を出しており、感心して拝見。クラブ独自の特徴を生かして毎年しっかりと計画されている事にマンネリ化しがちな中での努力を感じました。

早めに着いたので時間に余裕があり数十年ぶりの中野駅周辺を歩いてみました。

どこかの町で見たような雰囲気、街並みですが時間があればもっと町なかに行きたいと思いましたが、空腹にもなり出会ったクラブの友人と駅前のうどん屋へ入ってネギ入りうどんを食べました。味の方はもうひとつでしたが大勢の客が待っているの準備の若いお兄さんの姿に目が行了きました。

大汗をかきながら4人のお兄さんが右へ左へと移動しながら、大急ぎでの動きは見事な連携プレイと感じました。そしてみんな細身の体でした。毎日このように働くと体重をコントロール出来るんですね。隣席の少年が美味しそうにどんどん食べている姿は、同じような孫の姿と重なって見えました。八王子クラブからは久保田・小口・並木・長谷川・茂木の皆さんと多河の参加。茂木さんは所要のため会議終了後、早めの帰宅でしたので記念写真には入っていません。福田さんは西クラブ祝会への参加でした。



八王子クラブ参加者

(並木・長谷川・利根川理事・小口・多河・福田・久保田)

新旧会長・メネット会長引継ぎ式

長谷川 あや子

7月9日、北野事務所大会議室にて2016-17年度キックオフ例会が開かれ、新旧会長・メネット会長の引継ぎ式が執り行われました。会長バッチの装着と握手で無事完了。メネット会長は大久保重子さんから並木雍子さんへと引き継がれました。中塚新会長が初めて会長職を受けたのは今から12年前のこと、八王子クラブ設立10周年の年でした。私の手元に2004年7月のブリテンがありますが、キックオフ例会の卓話には八王子クラブの生みの親である奈良昭彦さんの「ワイズ活動の歴史」、そしてあずさ部部長に就任された眞野範一さんの「東日本区の現状」のお話でした。この年度は部長のホームクラブとして、又、10周年記念例会をどんな会にしたらよいかとクラブが一丸となって考え、行動した年でもありました。

どの年も一生懸命歩んでまいりましたが、2014年は設立20周年という節目の年を迎え、IBC、DBC、東日本区の他クラブの皆さんと共に祝いすることができました。「八王子・台湾高雄ユース交流コンサート」というビッグイベントも20周年事業の一つとして開催され、いちようホール大ホールに大勢のお客さまをお迎えしました。

地域の皆さんも楽しみにして下さっている「地雷廃絶・東日本大震災支援のためのチャリティコンサート」は19回目を迎えます。来年3月はどんなコンサートになるでしょうか、みんなで知恵を絞って、協力して成功させましょう。中大学Yひつじぐもの皆さんとの交流も年々活発になってまいりました。10月にはIYCの報告会でもある中大学Yナイトも予定されています。

八王子クラブは設立以来、メネットの協力が大変大きく、「メネットなくして八王子クラブなし！」と云われたほどです。デイサービスセンター鍵水での手工芸の指導を始め、例会出席、各行事でのボランティア、メネットナイトの開催、あずさ部三クラブ合同例会など多彩な活動は八王子クラブの誇りです。

クラブメンバーの高齢化という避けられない課題もありますが、体力の続く限りはそれぞれの出来ることでご奉仕いたしましょう。



新旧会長引継ぎ式

東京多摩みなみクラブチャーターナイトに出席して

久保田貞視

東京多摩みなみワイズメンズクラブ国際協会加盟認証状伝達式が7月17日、Conti 多摩センターで開催され、当クラブからは、長谷川さん、小口さん、休会中の酢屋さん及び久保田が出席しました。

第1部の国際協会加盟認証状伝達式では、石田孝次会長の開会点鐘に始まり、スポンサー代表は東京まちだクラブの後藤会長から関係者の皆様への謝意表明があり、元コスモスクラブの伊藤幾夫さんより詳しい設立経過報告がありました。国際協会加盟認証状伝達式は、東日本区理事の利根川さんが式辞(入会式)を執り行い、加盟認証状伝達と「理事就任早々新クラブの誕生は非常に嬉しいこと、多彩な人材の新クラブが地域の奉仕を通じて益々発展されることを期待している。」とご挨拶され、新会員へのチャーターバッジ装着があり、石田会長の決意表明は慈悲と愛の精神で奉仕活動に専念するという力強いものでした。祝辞は多摩市社会福祉協議会常務理事の川田氏より書記の田中博之さんとは同福祉協議会でともに活動しており、更に新クラブが多摩市での奉仕活動への大いなる期待を述べられました。その他の祝辞は、東京YMCAの菅谷副総主事と東新部の細川部長がなされました。記念品贈呈はスポンサー代表からとして東京コスモスクラブの榎藤会長よりクラブバナーが石田会長に渡され、バナーのタヌキについて説明されました。バナーは富士五湖クラブの原会長が作成の苦労話をし、更に彼がタヌキをデザインしてのスマホ立てを新クラブ会員増強事業主任の菊地さんより記念品(金一封)が贈られ、石田会長の閉会点鐘となりました。

第2部の祝会は一階の食堂に移り、まずは開会の挨拶の後、祝辞は直前東新部会員増強事業主査の太田さん(東京世田谷)と当クラブ直前会長の長谷川さんの協力クラブとしてのご挨拶があり、次次期理事の宮内さんの乾杯で、Conti 自慢の美味しい健康食に東京クラブのワインと多摩自慢(酒)で、祝会は盛り上がりました。アトラクションはゴスペルとフルーツ演奏があり、最後は綿引副会長のお礼の言葉のあと閉会となりました。今回のチャーターナイトはリラックスした雰囲気の中での伝達式続いての祝会と将来が約束された有意義なチャーターナイトでした。



東京西クラブ40周年記念例会に出席して

小口多津子

梅雨の晴れ間、爽やかな7月16日(土)、海外を含め137名の出席者。会場は中野サンプラザでした。

40年前にこの場所でチャーターナイトを迎えたことでした。この同じ場所だと思うと、チャーターのメンバーは感無量だろうと、思わず天井を見上げてしまいました。第一部は式典、高嶋美知子会長の温かな感謝の挨拶、チャーターメンバー山田利三郎さんの西クラブの歴史を折りこんだ祈禱、東日本区理事、利根川恵子さんのユーモラスな温かい祝辞。そして、チャーターメンバー、今90歳のワイズメン竹内隆さんの言葉は感動的でした。当時の思い出をゆっくりと懐かしむように語る40年前のこと。そしてご自身のことよりも、世の中の高齢の方々の数多い活躍をたたえ、さらに私達はワイズメンで、この息の長い交わりがこの先の高齢になっても立派な精神力を維持させることが出来るということ、ご自身の内側から出る豊かなお話でした。

基調講演は、人材育成コンサルタントの今泉 清氏。ラグビーを小学校からされて、早稲田大学時代にチームを優勝に導き、その時の独特のシュート、1歩、2歩下がってのバックステップのスタイルは当時は有名で、スタンドから「1、2、3、」と掛け声がかかり、それが競技場全体を沸かせた。これは今の五郎丸選手の元祖ではないかと笑いを誘いました。

ラグビーから生み出したリーダーシップ、チームワーク、ポジティブ思考。この三つを生かせば、どんな社会でも通用する精神力が持てること。つまり、ラグビーの観客はいわゆるサッカーのような応援合戦は行わない。プレースキック時は観客は静かになるのが正しいマナーなのだが、今泉氏の時は相手チームのファンが集中力を欠くための野次を出すつもりが、いつのまにか今泉氏専用のコールとなっていた。シュートの際の独特のスタイルで会場が激味方なく沸く、ここで感じたのは自分ほどの局面にも成り得ること、即ち、負けていても周りの野次や応援はすべて自分に向けたものであると思っ、立ち位置を決めた。そこから学んで強かった時の自分をイメージして、最高の自分の姿のイメージで勝つこと。人間の脳はその通りに動いてくれる。スポーツ学、生理学心理学からの話はユーモア豊かで本当に心から楽しみました。

司会をされた本川悦子さん、祝会の時の河原崎和美さん、本当にお見事でした。東京西クラブは人をもてなす魅力に満ちた方ばかりとあらためて感じました。八王子クラブからの出席者は、長谷川さん、多河さん、福田さん、久保田さん、茂木さん、並木さん、小口の7名でした。

中大・学Y便り

人と繋がるということ、そして...

3年 佐藤克彦

ひつじぐも(中央大学YMCA)に所属して3年目になる。今までの僕のYMCAでの活動を振り返ると、多くの活動に参加してきた。そして様々な人との出逢いがあった。ひつじぐものOBOGや先輩後輩、学生YMCAの仲間、都市YMCAのリーダー、ボランティア先で出逢ったボランティア等。勿論ワイズメンズクラブの方々にもYMCAの活動に携わることが無ければ出逢うことはなかったと思う。

僕の好きなHi-Fi CAMPというアーティストの「R」という曲がある。この曲は「人は一人きりでは生きていけず、周囲の人に支えられて生きている。そして今度はあなたが周囲の人を支える番だ。」というメッセージ込めた歌だ。そんな「R」に次のような歌詞がある。「知らないうちにいつの間にか握っていたバトン 繋がっていたサイクルを僕らで繋いでいこう。」

実はこの曲はフィギアスケート選手の羽生結弦が好きな曲でもある。東日本大震災が起き、彼の出身地である宮城県を始め東北の太平洋沿岸地域が甚大な被害を受けた中で、彼は自分にできることは何かと苦悩していた。そんな時にこの「R」を聞き、スケートを通して被災者を勇気づけるべきなのだと決意したそうだ。彼はスケートで人を支え、彼に託されたバトンを繋いでいこうと考えたのだろう。

大学3年生になり、僕はひつじぐもやYMCAに何が残せるのか、何ができるのかと考えるようになった。僕と多くの人と繋げてくれたのはひつじぐもでありYMCAである。そんなひつじぐもやYMCAに感謝しているし、何か貢献したい。でも僕には大きな力はない。何もできないのではないか、そう思う時もある。

しかし、先輩から託されたひつじぐもやYMCAというバトンを次は後輩に繋ぐことが僕にできることなのか。ひつじぐもの先輩方から繋いでもらった人との繋がりを、今度は僕が後輩に繋いでいくことが僕が最後にやるべきことだ。多くの人と「繋がる」ことができた僕が今できること、それは次に「繋ぐ」ことだろう。

西東京センター便り

中里 敦

西東京センターより暑中お見舞い申し上げます。

西東京センターのリーダー、スタッフは暑さに負けず元気にキャンプを行っています。

8月はキャンプのことを書こうと考えていましたが、7月26日に相模原市にある障害者支援施設において残虐な事件が起こり、障がい児・者活動が特徴の一つであるセンターとして、この事件には大きな衝撃を与えられました。

今回の犯人は、障がいのある人の命や尊厳を否定する発言をしています。西東京センターでは、障がいのある人たちの活動を長年にわたり行っています。

YMCAの活動の中では保護者、リーダーを通して、障がいのある人を否定するようなことは一度も感じることはありませんでした。逆にそれが当たり前に過ごしていました。この犯人の言動は特質すべきものかもしれませんが、現実的に起こったことで改めて障がいについて考える機会が与えられました。

私たちが障がいのある人と関わるのは、月に一日程度で、毎日の生活を支えている方々とは状況が異なります。

しかし、私たちがすべきことは、東京YMCAの使命にも示されているとおり、障がいの有る無しに関係なく、全人的成長を願い、神様から与えられた一つの命として、特別視することなく共に人格を尊重し合いながら関わるのが大切だと感じています。

今回の事件を受け、今一度命の尊さを考えられる社会であることを願います。また、障がいのある人たちが、心傷つけられたり、外に出れなかったり、生きにくい社会にならないことも切に願います。

被害にあわれた方、その保護者や関係者の方々に神様の御手が差し伸べられますようお祈りいたします。

(お 話)

「暑中見舞いの郵便はがきを買い過ぎて妻に笑われました。暑中見舞いのためにわざわざ買いに行ったわけではなかったのですが、たまたま郵便局で売り出した日だったので、何となく買ってきてしまった注意不足の結果なのです。

昔は年賀状ほどではありませんが、儀礼的に暑中見舞いを結構出したものですが、最近はほとんどなくなった習慣らしく、人から送られてくる数も極端に減ったように思います。紹介した聖句は、たまたまいただいた暑中見舞いの冒頭に記されていたので取り上げたものです。

つい先日、英国のEU離脱問題が世界を震撼させましたが、国境を越えて一つであることを維持するのはなかなか難しいことです。英国はEUという枠組みから形式的に離脱するといっても、実質的には縁が切れるわけではありません。縁組の仕切り直しという膨大な問題を解決しなければならないでしょう。それには想像を絶する労力と費用を要するでしょう。人間社会というのはおかしなものです。私たちも都知事選挙というとても無駄遣いしている最中です。

仲田 達男

近隣クラブの例会情報は、
毎月のシリーズ企画とします

【東京YMCA夏祭り】 @ 東陽町センター
8月 27 日(土) 11:30~15:30 西東京は今年もトウモロコシ販売をします。ぜひ皆さんご家族でお越しください。お待ちしております。当日は 10 時から準備もしています。お手伝いいただける方歓迎します。

【西東京フェスティバル】 @ 高尾の森わくわくビレッジ
10 月 2 日(日) 西東京の活動を知っていただくフェスティバルです。ゲーム、クラフト、クッキング、キャンプファイヤーなどみんなで楽しみながら西東京の活動を知っていただくフェスティバルです。

近隣クラブの例会情報

久保田貞視

あずさ部国際・交流事業主査として、浅羽あずさ部部长のお共で2クラブのキックオフ例会に出席しましたので概略報告いたします。

1. 東京武蔵野多摩クラブ

7月13日(水) 19:00より西東京センターで開催。坂村ワイズの司会で山口新会長の挨拶に始まり、食事の後は、東京多摩みなみクラブにチャーターメンバーとして入会された恵泉女子大学教授の藤田智ワイズの「野菜作りは街づくり」

の卓話。藤田ワイズはNHKテレビの「農業・園芸」講座でおなじみの方で、西城秀樹と共演した時に一番視聴率があがった。不法投棄で汚くなった土手を地元の老人会が芝桜を植え、美しい土手になり、散歩客が多くなったこと、秦野の地場産野菜を栽培が農業指導により売り上げが急増したこと、野菜作りの爺さんが暫く販売所への体調が悪く出荷を休んでいたがでてきたところ、お客から、あなたの野菜を待っていたと言われ、益々農業に励んでいること、そのほか、野菜の種別・育て方の説明があり、最後に出版された農業・園芸の本をじゃんけんで贈与された。非常に良い卓話であった。

2. 東京山手クラブ

7月19日(火) 18:30より山手センターで開催。鈴木田ワイズの司会で、初めて会長となった金本会長のテーマ「福島を忘れない」と共に新任の挨拶のあと食事。食後はハッピーバースデーと楽しい歌があり、卓話は東京サンライズクラブの小山久恵ワイズの「BF代表としてのオーストラリアの旅から」。これまであちこちのクラブから要請があり話されているのでパワーポイントを使ったクラブ訪問の報告は要領よく分かり易く、説得力のあるものであった。オーストラリアは南太平洋地域のオーストラリア区に属する。(本年8月からはアジア地域と一緒に「アジ

ア・パシフィック地域」となる。)しかもワイズメンズクラブは南東部にかたまっており、名称はワイズの語は使わず、Y サービスクラブで女性独立したメネットクラブとなっている。小山さんはホームステイを主に区大会を皮切りに殆どのクラブを回り体験談を話された。クラブ活動は地域奉仕が中心で、地味な生活はしているが寄付額は大きい。ただ、高齢者が多く、人数も少なく課題も多い。卓話の後のニコニコは寄付と同時に一言発言する方法で当クラブも見習ったらよいのではないかと。終了後、必ず写真を撮り、ブリテンに掲載するのもこのクラブの特色である。

高尾の森わくわくビレッジ報告(8月号)
館長 佐藤信也

日頃より高尾の森わくわくビレッジの花壇をはじめとし大変お世話になっており感謝申し上げます。

7月中は例年になく天候が悪く雨の日が多くその様な中でも4,000名を超える宿泊者があり大変賑わいました。わくわくビレッジは10月までは繁忙期となりますが、8月は4,300名を目標として頑張っております。また、花壇のダリアは日照の問題もあり蕾はあるものの少しずつ開花してきました。ダリアの現況を写真にてお知らせ致しますのでご覧下さい。

8月も前月同様に宿泊者、日帰り利用者が多くほぼフル稼働な状況です。今後ともご支援を頂ければ幸いです。暑い夏が本番を向かえます。皆様もお身体をご自愛頂きお過ごし下さい。



松葉牡丹 ダリア

8月のイベント予定
親子でやってみよう理科実験!

実施日: 8月28日(日) 13時~15時30分
内容: 今回のテーマは①調味料でLEDが光る?
②ジュースで電機を貯めよう。
③コイルで遊ぼう。

身近にある何気ない現象を問いかけ、解答を3つ提示し、子どもたちに答えを出してもらい、みんなで大実験を行います。

対象: 小学生1年生~6年生までの親子
定員: 10組
参加費: 一組378円(消費税込み) ※お子様2人の場合 756円となります。
申込み: お電話はまたは当日フロントにて申込み



○ 7月第一例会 北野事務所 大会議室

7月6日(土) 中塚新会長スタート

出席者: 中塚、長谷川、中里、山本、小口、茂木、辻、辻メネット、望月、久保田、(久保田メンは区役員会でメイキャップ) 並木、並木メネット、久保田メネット、福田、多河、大久保メネット

(学Y) 佐藤千紜、佐宗怜子、渡辺敦 以上18名
・長谷川会長より会長バッジが中塚新会長に付けられ握手。大久保メネット会長から、並木メネット会長引継ぎ式
・中塚新会長の所信表明

◇ 連絡事項

① 前年度会計の決算報告(小口)

6月30日に仲田達男監事より監査を受けた旨で報告書類を配布。2年続いたマイナス決算についての分析、まず、理由は会員数の減少。5年前は23名、現在は17名の会費で活動の支出をまかなっている現状。クラブのプログラムは、その5年前より内容が増え、活発になっていること。今後は会員を増やしていくことしか解決はないと思う。

② YMCA 西センターより(センター長 中里)

前年度1年間の八王子クラブのご支援に感謝します。リーダーも交代しました。

障碍児の子供達が放課後を過ごせるように新しいスペースをつくりました。室内を模様替えして、壁や床を綺麗に張替えました。床は素足で歩けるように、トイレも車椅子用に作り変えた。

③ 東京YMCA(東陽町)夏祭り (長谷川)

西東京と武蔵野多摩クラブと八王子クラブで、トウモロコシ販売をする。抽選券もクラブ内で売り切りました。提灯つけの更新も受付中。

④ 直前会長感謝会のこと(福田・大久保メネット)

8月13日(土)17:30より

北野のレストラン「マチェ マチェ」

会費: メン3000円、メネット4000円

⑤ 来春のチャリティーコンサートについて(CS 茂木)

例年の歌曲に変えてジャズ演奏を考えたい
出演者については現在候補を調べている段階

⑥ わくわくビレッジのワイズ花壇(茂木)

ダリアの咲く時期ではあるが、あまり良く咲いていない。日照に問題があると考えられる。

・スマイル 6,602円

○ 7月第二例会 北野事務所小会議室

7月23日(土) 18:00~19:30

出席者: 小口・長谷川・中塚・茂木・望月・久保田
多河・福田 8名

・ブリテン配布先について

・わくわくビレッジ8月4日の作業について

8月・9月予定

◇ 8月4日(木)~7日(日)

ワイズ国際大会 台湾台北市

参加者: 久保田・久保田メネット・小口 3名参加

◇ 8月1日(月)~7日(日)YMCA 国際ユースコンボケーション 台湾台北市 東日本区より6名派遣

中央大学学Yより須郷利貴さん、佐宗怜子さん派遣

◇ 8月第一例会に変えて直前会長直前メネット感謝会

出席予定者: 茂木・並木・小口・長谷川・多河・福田

大久保・松本大樹・望月・中塚・酢屋

大久保メネット・並木メネット

◇ 8月21日(日)甲府21クラブ納涼例会 17:00より

場所: 金桜園 笛吹市 一ノ宮

JR山梨市駅 車以ての出迎えあり 8月17迄申し込み

◇ 8月27日(土) 東京YMCA 夏祭り

◇ 8月27日(土) 8月第二例会

9月10日(土) 9月第一例会 北野事務所 大会議室

卓話「タイトル未定」卓話者 田上 正氏(タウエタダシ)

東京医科大学 麻酔科学分野 臨床教授

* 老人デイサービスセンター 鍾水 *

【報告】

7月4日(月) ペーパーフラワー 14:00~15:00

参加者: 赤羽・石井・色川・久保田・下重・多河・山中・茂木

【予定】

8月はお休みです

9月13日(火) 手工芸 14:00~15:00

8月誕生日の会員

田中 寛	8月13日
眞野 みつ子	8月17日